

おんじゅく

6

昭和52年 6月

第165号

千葉県御宿町役場



住宅・道路・漁港など 建設費2億円を追加



六月定例町議会

六月定例町議会が、六月二十四日午前十時から開かれ、一般会計補正予算など九議案を可決して終了しました。おもな議案の内容は次のとおりです。

議案第一号 御宿町税条例の一部改正(専決) 地方税法の改正に伴う町税条例の改正で、(1)障害

者、未成年者、老年者又は寡婦の非課税の範囲を七十万円から八十万円に引き上げた。(2)均等割のみを課税されるもののうち、前年中の所得が一定金額以下の者に対しては均等割を課税しない。(3)法人の均等割額を改める。(4)町民税、固定資産税の納期前納付報奨金の

廃止。(5)軽自動車等において年の途中で用途変更があった場合は、異動前の税率で課税する。などが主な内容です。

議案第二号 国民健康保険税条例の一部改正 税額の最高額を十五万から十七万円に引き上げたこと。月割課税する場合の計算方法が変わったことなどが主なもの。

議案第三号 裾無川災害復旧工事の契約 裾無川の護岸工事(延長百十八メートル)を実施することになり工事費一千二百六十万円と契約者について承認を受けたものです。

議案第四号 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の廃止

議案第五号 消防団員等公務災害補償条例の廃止 両条例共県下全市町村が加入している、千葉県総合事務組合で支払事務を取り扱うことになったため各市町村共条例を廃止することになったもの。

議案第六号 国民健康保険税条例の一部改正 所得割額、資産割額等が改正されました。

議案第七号 国民健康保険条例の一部改正 被保険者が出産した時支給する助産費を四万円から六万円に、死亡した時支給する葬祭

費を一万円から二万円に引き上げました。

議案第八号 土地の取得について 総合グラウンド(野球場、運動場、テニスコートなど)を造るために計画を進めて来ましたが、土地の測量も終り、用地の買収のため議決を受けたものです。

グラウンドの総面積は約二万六千平方メートルでこの内五千四百一十一平方メートルの私有地がどうしても必要となるため貴重な土地を提供していただくことになったものです。場所は久保一丁目(中学校体育館から国鉄線路をへだてて西北に当る)で所有者の方々のご協力をいただいて今年中に買収を完了する予定です。

議案第九号 一般会計補正予算 国や県の事業費の決定に伴い、総額二億九百八十万円の大型補正となりしました。

(歳入の主なもの)
総務費 グラウンド用地買収費が二千二百六十万円。有線放送機器設置と施設改修費百五十万円。衛生費 年々増加するゴミ。この処理のため焼却炉もフル回転していますが、それだけに痛みもはげしく、今回焼却炉の一部を改修この改修費が三百万円。

(歳入の主なもの)
総額二億九百八十万円のうち、国と県の補助金が、八千二十八万五千円です。これは災害復旧の工事費、岩和田漁港の改修費、町営住宅の建設、歩道、道路改良工事に対してそれぞれ補助されるものです。このほか繰越金が五千四百七十四万九千円。町債(町営住宅建設のための長期借入金)が五千二百四十万円。須賀住宅の払下げに伴う売却代金が一千八百二十四万一千円。岩和田漁協、企業庁からの分担金が四百十二万五千円。

農林水産業費 当初予算で約一億円を見込んだ、岩和田漁港修築事業が一千万円増額され合計一億一千二百万円となりました。

土木費 裾無川ガードレール工事、須賀地先舗装、沢道線改良等の道路新設改良費が一千万円。新町地区の歩道整備事業費が一千万円。須賀最明寺入口トンネル拡張工事費が九百五十万円。町営住宅二十戸の建設費が一億一千七百円。裾無川河川改良費(補助事業)が三百万円。

災害復旧費 河川災害復旧費(裾無川)が一千万円。道路橋梁災害復旧費(実谷地区二カ所)が六十万円。

貴重な血液ありがとう

献血手帳は大切に保管を



貴重な血液ありがとう!!
 六月九日、県赤十字血液センターの移動採血車による集団献血を行いましたところ、次の方々からご協力をいただきました。
 献血は、国民がおたがいに助け合いの精神によって、輸血を必要とするために血液を提供することです。また献血された人が不幸にして輸血が必要となった時は、保存血液を優先的にいただけることになっていきます。なお献血手帳は終身有効ですから大事に保管しておきましょう。

神定 正寿	須賀	569	A	渡辺 道夫	久保	2036	B	水上 一夫	六軒町	441	A
神定 佐平	〃	535	B	岡村 甲純	〃	2028	A	井上 直志	〃	360	A
松崎 敬田	〃	668	B	松井 敏行	〃	2479-2	O	米良 勝子	〃	490	A
渡辺 英夫	〃	533	A	麻生とよ子	〃	1356	O	青木 澄子	〃	490	A
関口 雅之	〃	2208	A	井上 京子	〃	2135	O	市東 良一	岩和田	962	A
三矢 信義	〃	572	O	加藤美恵子	〃	2112	O	貝塚 勝雄	〃	875	O
中里 導枝	〃	680-7	A	伊丹 夕二	〃	2214	O	植田 和枝	〃	1110	B
伊藤 竹子	〃	193	A	渡辺 節子	〃	2036	A	貝塚美津子	〃	872	O
石井 照子	〃	2208	AB	古山八重子	〃	2469	B	吉野 和子	〃	954	A
鶴岡 富子	〃	485	A	渡辺 久子	〃	2220	O	吉田 和啓	七本	41	O
君塚 幸	〃	443	AB	井上ちい子	〃	1997	B	吉田 正子	〃	41	O
鶴岡恵美子	〃	603	B	鈴木 健二	新町	495	O	君塚 司	実谷	95	O
前沢 豊	浜	1672	A	吉野 亘	〃	843	B	吉野 ふみ	〃	80	A
三上 信雄	〃	1715	O	吉野 長康	〃	308	O	吉野 勇	上布施	3537	B
浜野 よね	〃	449	AB	植村 政信	〃	417	O	佐藤 理一	〃	2189	O
浜野八重子	〃	449	AB	吉田 勇	〃	487	A	五十嵐義昭	〃	800-80	B
佐藤 政子	〃	377	A	村田 栄一	〃	276	A	石井 高晴	〃	1944	B
滝口 和広	高山田	1072	B	神定 たま	〃	552	O	佐藤すわ子	〃	3178	A
嶋田 敏通	〃	1053	A	原 政江	〃	490	O	高橋 敬乃	〃	810	O
滝口 下枝	〃	1058	A	村田やえ子	〃	276	A	浅野 梅子	〃	813	B
本吉 和之	久保	1889	A	神定 知枝	〃	272	AB	江沢 輝明	役場		AB
岩瀬 恒夫	〃	1323	A	鈴木 隆子	〃	231	O	渡辺きよ子	〃		O
氏原 憲二	〃	2153	O	加藤 陽子	〃	813	B	野口 泉	〃		O
岩瀬由紀夫	〃	1961	AB	中島マサ子	〃	739	O				



新町の市場通りが、「市」のたつ日は歩行者天国となります。時間は、朝八時から十一時三十分までです。

歩行者天国の区間は、三木食料品店前から滝口米店前までです。この区間は、車はもちろん、自転車に乗ることもできません。自転車やオートバイを利用する方は、乗らずに引いて買物をして下さい。車を利用する方は、岡田屋本店脇と新町会館脇の駐車場をご利用下さい。

市を利用するみなさん。なれるまではなにかと不便かと思いますが、標識や係員の誘導を守り、歩行者天国のスムーズな運営ができるようご協力をお願いします。



歩行者天国

新町の市場通り

夜間の操法訓練

2分団が大会出場権獲得

消防操法技術の向上と団員の志気高揚を図るため、消防操法大会が毎年七月開かれますが、この大会への出場と、非常時の際の訓練を合せ、今年出場する第三分団（六軒町）と第十分団（上布施）の各団員が連日夜間を利用して訓練にはげんでいます。





裾無川の復旧工事始まる



三月三十日から三十一日にかけての集中豪雨で道路までがえぐり取られた、裾無川の災害復旧工事（工事費一千二百六十万円、延長一一八メートル）が始まりました。

裾無川の護岸工事は災害復旧工事とは別に、河川改修工事としても工事を進めることになっており今年度は三百万円が計上されています。これは裾無川の付近の国有地を先に関係者に払い下げましたがこの売渡代金を整備費として充当することになっており、町ではすでに側溝整備、道路舗装を実施しましたが河川の護岸整備も年次計画で実施することになりました。しかし町がせっかく払い下げた土地の売買契約に応じないばかりか勝手に河川敷を占有している者があり、県から即時原形にもどすよう勧告を受けています。このように河川等を勝手に埋め立てたりしますと河川本来の機能をなくすばかりでなく災害を大きくする場合もあり社会的責任も大きいことから住民の間からも、河川等の管理をもっと厳しくするようにとの声が上がっています。

（写真、災害を受けた裾無川）

御宿ゆう・もあフェスティバル



☆米本 守（新町）

永い期間一人暮らしの老人の世話。

肉親も及ばぬ献身的行為。

☆江沢和枝（浜）

さっぱりした浜っ子かたぎ。独得のユーモアで明るい雰囲気をつくる。

☆花沢はな（六軒町）

里親として二人の子どもを育て上げる。老人クラブのリーダーとして会員の融和に貢献。

☆浅野市郎（岩和田）

永年子ども会育成会長として活躍。家族ぐるみでゆう・もあ貯金に協力。地域奉仕活動に尽力。

五月二十九日、御宿小学校において、御宿ゆう・もあくらぶの総会が実施され、五十一年度事業報告、決算の承認、昭和五十二年事業計画、予算の承認と、本年度のゆう・もあ賞受賞式が行われました。また、御宿小児童、御宿中生徒による吹奏楽と合唱、有志による民謡（踊）などがあり、楽しいゆう・もあの一日を過ごしました。

【ゆう・もあ賞受賞者の紹介】

☆高梨悦子（須賀）

朗らかで独得のユーモアをもって周囲を笑いで包む。愛護会、子ども会で大活躍。

中学生県議会

数金君が堂々と発言

県内の中学生代表による模擬県議会が五月二十七日、県議会議場で開かれました。地方自治法施行三十周年記念行事の一環として開かれたもので、全国でも珍しい試み。模擬県議会の出席者は県内公立中学校から選ばれた九十校の三年生百八十八人。うち生徒九十人が議員役として議席を占めました。



鋭い質問で盛り上った模擬県議会

数金君の質問内容

私は、御宿町立御宿中学校三年

C組数金知宏です。

私が、これから質問いたします事項は二点です。

まず最初に、観光開発について質問いたします。

これからの、夷隅地区の観光開発計画をお知らせ下さい。次に観光開発にもなう公害につ

いて質問いたします。

私達の御宿町をはじめ海岸の町村は、夏には海水浴客が何万人も来る町村です。しかし、それによって海水が汚染され、水産資源に影響を受けています。暴走族の騒音によって、学校生活も乱されています。そして今、御宿町から大原町にかけて、観光開発が進められていきます。だからこれまで以上に汚染が進み、磯の資源は減り、騒音特にオートバイ族によって安眠がさまたげられることが予想されます。また、山の開発により木が切り倒され、土砂くずれや水害が起りました。これらの問題は、

夷隅地区の観光計画について

商政課長 夷隅地区は、房総の特色のある丘陵と海という優れた観光資源にめぐまれた地域です。しかし、観光客の内容を見ますと年間約六百二十六万人来ていますがその内五十二%位が七月、八月の二カ月に海水浴客として集中しています。年間の観光客の格差が大きいです。県としては、年間を通じて健全観光地区として施設の充実をはかりたい。

御宿・大原地区観光開発事業として、御宿町岩和田から大原町岩

住民には切実です。観光施設の整備とともに、これらの公害の諸問題の解決をすすめ、住民に利益のある観光開発が欲しいと思います。以上要約しますと、

ア、観光開発にともなう汚染やゴミの処理の方法について
イ、自然保護と土砂くずれ対策
ウ、交通公害や、騒音対策と住民の保護
エ、地元の町に利益が残る対策、
について答えて下さい。
以上で私の質問を終わります。
議長 数金知宏君の質問に対する
当局の答弁を求めます。

太平洋自転車道として県内では鮎子犬吠から九十九里、外房を経て、白浜、浜谷谷までの二百九・九キロの自転車道をつくりたい。

地元に残る対策

これにつきましては、観光施設をつくる際には、基本的に地元産業と共存共栄出来る内容のものであること。また、地元民が優先的に働ける場を提供することを主要目標として観光施設が地元民発展に役立つよう努めています。

ゴミ処理の方法

海水浴場における汚染やゴミ処理は、県が夏に設けます夏期観光安全対策本部、また地区ごとに設けます地区安全対策本部を通して海水浴シーズン中海浜における尿処理やゴミ処理については指導の徹底をはかっています。また、観光地にトイレ等の観光施設をつくる場合には市町村にその助成を行っています。

また、大規模な観光施設開発にともなうゴミ処理の問題ですが、それは、その観光施設をつくる業者が町村と協議して計画的に処理するのが原則であり県としてはその施設で出たゴミはその施設で処

理するよう指導を行っています。
し尿処理にしても水洗式にして化
学的処理をしたのちきれいな水を
放流する指導が行われています。

自然保護と土砂くずれ対策

御宿、大原地区の観光開発計画
は、その優れた自然環境を保護し
ながら人びとの利用をはかること
が必要であるので、千葉県自然環
境保全審議会、自然公園審議会な
ど各方面の専門の方々の意見を聞
いてその指導を受けています。

また、自然公園の地区内である
ので産業開発の行いを行う場合は
景观などに影響を与える場合はと
うぜん規制されます。

観光施設は出来上った場合は多
くの人に楽しんで利用してもらう
ので、建設途中の段階でこのよう
な問題がないように関係機関と連
絡をとりながら自然環境の保全、
災害防止等に留意しながら、観光
事業の進歩に努めています。

交通対策について

県警本部交通指導課長 一覧のよ
うに暴走族は通常土曜日の深夜か
ら日曜日の早朝にかけて走り回っ
ているのが多くの状態です。これ
に対して警察としては、彼らの集

まる場所、走り回る場所に警察官
を動員して指導取締りに当たって
います。

これから夏にかけて海水浴場周
辺に彼らは集まってエンジンを響
かせながら暴走する行為が予想さ
れます。これについては七月十日
頃から八月二十日頃まで海水浴場
を持っている警察署に海水浴場警
察本部という取締本部をつくり、
そこへ交通部の警察官交通機動隊
警察官を応援派遣して取締体制を
強化してより一層の徹底した指導

模範県議会議会に参加して 数金 知宏



「模範議
会」聞き慣
れない言葉
である。そ
れもそのほ
ろ、地方自

治施行制定三十年を記念して千葉
県政始まって以来のこの催し。
その記念行事の模範議会議員と
して、それも九十名の議員の中か
ら発言できる十四名に選ばれた私
は幸せ者だ。この模範議会議がどの
程度ほんとうの議会に迫れるか。
また千葉県内のいろいろな地区で、
どんな問題が派生しているのか。
またどのように議会は組織されて

取締を行う方針です。

現在県内にいる暴走族数は百十
グループ、加入者は千百人位いま
す。この内ほとんどが十七才十
八才の少年です。最低で十五才の
少年もいます。少年が大部分であ
るので保護者を始め、学校の先生
職場の管理者などと相談をし、ま
た協力を得て、暴走行為を停止し
て、エンジン音による騒音、迷惑
行為、危険な行為を防止するよう
努めてゆきます。

いるのだろうか。などにさまざま
な疑問をいだいて私は、この議
会に参加した。

先ずリハーサルがあった。リハ
ーサルでは、議会の進行のきまり
についての説明があった。そして
議長が「異議ありませんか」とい
ったら「異議なし」と大声で言う
こと。「賛成の方はご起立願いま
す」と言われたらみんな立つこ
と」などが説明された。私は思わ
ずそこで笑ってしまった。「なん
だ、これが議会議か。ほんとうの議
会でもこうした打ち合わせをする
のだろうか……」本格的な議会議を
期待していた私は、その時、がつ

かりしてしまいました。

しかし、本番にはいって、最初
の質問者の鋭い質問を耳にしたと
たん、私はもうすっかり議員の一
員になったように提案者の発言に
耳を傾けていた。これまでもや
もやした気分はいっぺんに吹っ飛
んでしまった。今千葉県で最も大
きな問題のひとつである成田空港
問題が提案されたのだ。それはそ
の処置が国の問題か県の問題か。
具体的に、どういう解決案がある

模範県議会議会に出席して 新井 千之



地方自治
法制定三十
周年記念行
事として、
模範議会議が
五月二十七

日開かれました。ぼく達は御中代
表として出席したが、その感想を
述べさせて頂きます。
午前十一時に第一鈴が鳴り、議
会が開会されました。倉田議長、
今井教育長のごあいさつ、正副議
長紹介と議事は進み、第八号の質
問答弁となった。
最初は、千葉市立真砂中の嶋田
幸美さんが成田空港問題等につい
て質問し、それに対する答弁が川

のか。というような内容のものだ
った。次々と進んだ代表質問は、
その地域ごとの問題は少なかった
ものの、千葉県の大きな問題をた
くさん取り上げていて、私の狭い
視野を広げてくれた。同じ千葉県
人として、みんなで力を合わせて
さまざまな問題を解決するにはど
うしたらよいか。と考えさら
れた。私は、この記念すべき模範
議会議に参加できたことを心から感
謝している。

上知事、県民課長他からなされた。
午前中は二人で終わり昼食となっ
た。午後は一時十分より再開され
途中休けいを一回とり、発議案上
程、採決で三時五十分ごろ閉会と
なった。

今回出席して感じたことは、
一、問題をあまり深くほり下げて
いない質問が目立った。
二、用語などに対する理解不足が
あった。
三、質問に対する答弁が、ぼく達
の要求しているものでなかった。
などである。
この議会議のいろいろな反省を模
範議会議だけにとどめず本場の議
会に対しても考えてほしいと思う。

三氏に栄えの叙勲

多年にわたり社会のために尽くされた功績により次の三氏がこのほど叙勲の榮に浴されました。

勲五等双光旭日章

浅野 航海氏

(81歳)



株式会社(現加藤船用品工業株式会社)を創立、以来今日まで二十五年間の永きにわたり専心同業者の先頭に立って、船用品の品質改良、販路拡張、生産増強、市場の開拓に当られた努力と、わが国海運業の発展に寄与されました。

(御宿町出身・市川市在住)

勲三等 瑞宝章

中島 茂氏

(70歳)

昭和二十三年三月、千葉刑務所教誨師を委嘱されてから約三十年間、千葉刑務所で、八年以上の長期囚や市原刑務所の自動車事故囚、印旛少年院、八街少年院などの教誨、運営に当り、矯正教育に大きな功績がありました。

勲五等双光旭日章

加藤 政次郎氏

(75歳)

昭和十六年十二月、大亜工業



業装置、医療装置の発展に貢献しました。

(御宿町出身・東京在住)

東京の岡村さんが図書を寄付

岡村親和さん(東京都板橋区在住)から次の図書のご寄付をいただきました。

書名 著者名

- ① 国語学辞典 東條操編
- ② 全国方言辞典 鈴木棠三
- ③ 故事ことわざ辞典 鈴木棠三
- ④ 続・故事ことわざ辞典 鈴木棠三
- ⑤ 季語辞典 大後美保編
- ⑥ 敬語用法辞典 奥山益郎
- ⑦ 日本の方言地理学 W・A・グ
- ⑧ 歌舞伎のみかた 戸部銀作
- ⑨ 万葉のこぼ

発行所

千葉県御宿町役場

発行責任者

岩井敬夫

編集者

鶴岡一成



◇おめでた

五月 男5 女4 計9

区名	出生児	性別	保護者
須賀	鶴岡敬一	男	秀夫
〃	高松幸弘	男	茂幸
〃	君塚正浩	男	洋一
浜	櫻井歩	女	基
久保	石井秀明	男	武光
〃	浅野智美	女	満雄
〃	六軒町鷹中久恵	女	実
〃	田中 薫	女	昇
〃	松井健造	男	泰治

人口	
(5月末現在)	
前月比	△
男	3,917
女	4,465
計	8,382
世帯数	2,283
増減	3

- ⑩ 万葉の歴史と風土 森脇一夫
- ⑪ 渡し舟
- ⑫ 海の刻一刻
- ⑬ わが南アルプス 白旗史郎
- ⑭ 北アルプス 三宅修他
- ⑮ 滝平二郎きりえ画 滝平二郎
- ⑯ 精神医学事典 加藤正明他
- ⑰ 昔話の伝播 福田 晃
- ⑱ 日本村落社会の構造 江守五夫
- ⑲ 基本的人権の法理 阿部照哉
- ⑳ 現代基本権の展開 小林直樹
- ㉑ 地震 林健太郎
- ㉒ 地震予知論入門 力武常次
- ㉓ 現代生物学図説 荒木忠雄他
- ㉔ 現代生物学の構図 佐藤七郎
- ㉕ 四季の博物誌
- ㉖ 近代憲法原理の展 開 芦部信喜
- ㉗ 侵略の生態学 チャリティ&エルト
- ㉘ 日本の政治裁判史録 (全5巻)
- ㉙ 滝平二郎きりえの四季(全6巻)
- ㉚ 教育博物館 (全4巻)